

2026年度 一般選抜 学力検査 (選択科目)

FJ1

目

日本史探究

解答番号 ~

【1】 日本の暦法・暦の歴史について述べた次の文章 A・B を読み、後の問いに答えなさい。(配点36点)

A 602年に百済の僧 が日本に暦法を伝え、604年に日本初の暦が作成されたとされる。690年からは元嘉暦げんかと儀鳳暦ぎほうが併用されていたが、697年に元嘉暦が廃されて儀鳳暦が使用された。律令制度下では、^(a)中務省の陰陽寮が漢字で記した具注暦を作成したが、^(b)かな文字の普及後には具注暦を簡略化してかな文字で書いた仮名暦も使用された。奈良時代から江戸時代まで使用された具注暦の余白に政務や日々の出来事などを記す貴族も多く、^(c)藤原道長の日記 は代表的なものである。

859年に渤海使が日本に唐の宣明暦をもたらすと、862年から宣明暦が採用され、江戸時代初期まで使用された。

その後、^(d)天文学の知識が高まってくると、宣明暦が実態と合わないことが問題となり、改暦を求める声も高まった。そこで、1684年に大統暦への改暦が決定されたが、授時暦をもとに貞享暦が作成されると、1685年から貞享暦が使用された。その後、8代将軍^(e)徳川吉宗の主導で行われた宝暦の改暦、 が作成した寛政暦を採用した寛政の改暦、^(f)天文方かげすけ渋川景佑が作成した天保暦を採用した天保の改暦が行われた。

明治時代になると、政府は貿易などの利便性をはかるために、1872年に欧米と同じ を採用した。このとき改暦を推し進めた^(g)留守政府の大隈重信は、のちに回顧談において、改暦には財政困難に陥っていた政府の役人への給与支払いを節約する意図もあったことを明かしている。

問1 空欄ア・イに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|-------|---|---|----|---|---------|
| ① | ア | 観勒 | イ | 『小右記』 | ② | ア | 観勒 | イ | 『御堂関白記』 |
| ③ | ア | 曇徴 | イ | 『小右記』 | ④ | ア | 曇徴 | イ | 『御堂関白記』 |

問2 下線部(a)に関連して、中務省の管轄として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**2**。

- ① 宮中の事務など ② 裁判・刑罰など ③ 詔書の作成など
④ 文官の人事など ⑤ 民政・財政など

問3 下線部(b)に関連して、平安時代のかな文字の発達とそれに伴う国文学の発達について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**3**。

- ① かな文字とは、平がなをもとにした万葉仮名と片かなのことである。
② 紀貫之は女性に仮託して、初のかな日記である『土佐日記』を著した。
③ 中宮彰子に仕えていた清少納言は、随筆『枕草子』を著した。
④ 紫式部は長編のかな物語『伊勢物語』を著した。

問4 下線部(c)に関連して、藤原道長の外孫として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**4**。

- ① 後一条天皇 ② 後三条天皇 ③ 後朱雀天皇 ④ 後冷泉天皇

問5 下線部(d)に関連して、江戸時代初期に暦の要点を抜粋した『古曆便覧』^{これきべんらん}のほか和算書『塵劫記』を著した人物として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**5**。

- ① 稲生若水 ② 貝原益軒 ③ 関孝和
④ 宮崎安貞 ⑤ 吉田光由

問6 下線部(e)に関連して、徳川吉宗が将軍在職時に行った政策について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**6**。

- ① 相对済し令を出して金銀貸借に関する訴訟の受付を停止した。
- ② 職業訓練や社会復帰のための授産施設である人足寄場を設置した。
- ③ 目安箱に投書された庶民の意見をもとに町火消を組織させた。
- ④ 米価の調整をはかるために天満にある米市場を公認した。

問7 空欄ウ・エに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**7**。

- ① ウ 渋川春海 エ 太陰太陽暦
- ② ウ 渋川春海 エ 太陽暦
- ③ ウ 高橋至時 エ 太陰太陽暦
- ④ ウ 高橋至時 エ 太陽暦

問8 下線部(f)に関連して、1811年に天文方に置かれた、洋書の翻訳などにあたる機関として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**8**。

- ① 蕃書調所
- ② 蛮書和解御用
- ③ 洋学所
- ④ 洋書調所
- ⑤ 和学講談所

問9 下線部(g)に関連して、留守政府の一員として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**9**。

- ① 伊藤博文
- ② 岩倉具視
- ③ 江藤新平
- ④ 大久保利通
- ⑤ 木戸孝允

B 日本では、^{じっかん}十干と十二支を組み合わせた六十^{かんし}干支で、年月日を特定する干支が使用されている。干支は歴史用語にもたびたび使用されている。

古代では、7世紀の律令国家の形成期に多く、乙巳の変、庚午年籍、壬申の乱、庚寅年籍などがあげられる。

中世では、1510年の によって中断していた日朝貿易を再開させた壬申約条（永正条約）などがあげられる。

近世では、豊臣秀吉による2回の朝鮮侵略（文禄・慶長の役）は、朝鮮では壬辰・丁酉の倭乱といわれ、朝鮮侵略後の朝鮮との関係修復のために結ばれた にも干支が使用されている。歴史事項だけでなく、^(h)高野長英が著した『戊戌夢物語』など、著書のタイトルに使用されることもあった。また、このほかに⁽ⁱ⁾徳川齊昭が将軍に上申した^(j)戊戌封事にも使用された。

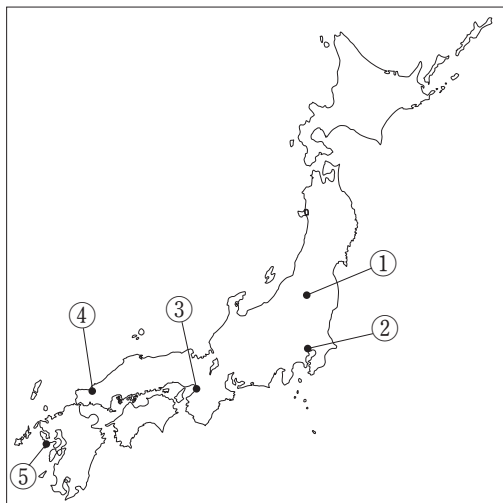
近代では、日米修好通商条約の無勅許調印を受けて が幕府と水戸藩に幕政改革を命じた戊午の密勅、旧幕府軍と明治新政府による内戦である戊辰戦争があげられる。また、^(k)華族・士族・平民という新たな区分に基づき作成された壬申戸籍、地租改正の際に最初に発行された壬申地券、^(l)福沢諭吉が著した『^{ていちゅうこうろん}丁丑公論』、 後に台頭した個人主義などの風潮を戒めるために出された戊申詔書などもある。

さらに、壬午軍乱・^(m)甲申事変、甲午農民戦争などの朝鮮半島でおこったクーデタ・反乱のほか、⁽ⁿ⁾辛亥革命など中国でおこった政変にも干支が使用されている。

問10 空欄オ・カに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|---|------|---|------|
| ① | オ | 三浦の乱 | カ | 癸亥約条 | ② | オ | 三浦の乱 | カ | 己酉約条 |
| ③ | オ | 寧波の乱 | カ | 癸亥約条 | ④ | オ | 寧波の乱 | カ | 己酉約条 |

問11 下線部(h)に関連して、高野長英が医学などを学んだ鳴滝塾の所在地として正しいものを、次の地図中の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、11。



問12 下線部(i)に関連して、徳川斉昭について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、12。

- ① 江戸時代初期から編纂されていた歴史書『大日本史』を完成させた。
- ② 藩校彰考館を設置して、水戸学を奨励した。
- ③ 将軍継嗣問題の際には、子の徳川慶福を推した。
- ④ 老中首座阿部正弘の安政の改革の際に、幕政に参画することになった。

問13 下線部(j)に関連して、次の史料は戊戌封事の一部である。この史料に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、後の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**13**。

当時^{たいへい}太平の御世^{みよ}にハ御座候^{ござこう}へ共^{ども}、人の身にたとへ候^{そうえ}得ば甚^{はなだ}不養生^{ふようじょう}にて、種々^{しゅしゅ}さまざまの病症^{びょうしやう}きざし居候間^{おりそうあいだ}、……右の病症^{いさい}委細^{ひっし}ハ筆紙^{つく}に尽^{かね}し兼候^{おおすじ}得共^{ないゆう}、大筋^{おおすじ}ハ内憂^{ないゆう}と外患^{がいかん}との二つに御座候^{ござこう}。内憂^{かいたい}は海内^{うらい}の憂^{うれい}にて、外患^{がい}ハ海外^{がいがい}の患^{わづらひ}に御座候^{ござこう}。

(『水戸藩史料』)

- X 史料中の内憂とは、島原の乱などをさしている。
Y 史料中の外患とは、モリソン号事件などをさしている。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問14 空欄キ・クに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**14**。

- ① キ 光格天皇 ク 大逆事件 ② キ 光格天皇 ク 日露戦争
③ キ 孝明天皇 ク 大逆事件 ④ キ 孝明天皇 ク 日露戦争

問15 下線部(k)に関連して、明治時代の身分などについて述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**15**。

- ① いわゆる「解放令」によって、えた・非人などの呼称は廃止された。
② 壬申戸籍作成に伴って華族令が出され、華族が定義された。
③ 不平士族の反乱の激化を防ぐために、廃刀令が出された。
④ 徴兵令の対象となるのは士族の男性に限定された。

問16 下線部(l)に関連して、1882年に福沢諭吉が創刊した新聞として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**16**。

- ① 『時事新報』 ② 『日新真事誌』 ③ 『郵便報知新聞』
④ 『横浜毎日新聞』 ⑤ 『万朝報』

問17 下線部(m)に関連して、甲申事変後に悪化した日清関係の調整のために結ばれた条約として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**17**。

- ① 下関条約 ② 天津条約 ③ 南京条約
④ 日清修好条規 ⑤ 北京議定書

問18 下線部(n)に関連して、辛亥革命の指導者である孫文が主張した政治思想として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**18**。

- ① 国民主義 ② 国家主義 ③ 三民主義 ④ 民本主義

【2】 律令国家の形成について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(配点14点)

618年に成立した^(a)唐の強大化と朝鮮半島への進出など東アジア情勢の緊張を背景に、倭は国内体制の整備の必要に迫られた。推古天皇の死後に政治を主導していた蘇我氏は、643年に厩戸王（聖徳太子）の子の を滅ぼし、いっそう権力を振るうようになった。こうしたなか、天皇を中心とした中央集権国家建設をめざす動きがおこり、^(b)645年の乙巳の変により蘇我氏本宗家が滅ぶと、 を中心とする新政権が成立した。

改新政府は^(c)改新の詔を出して政治の基本方針を示したが、関係が深かった百濟の滅亡など東アジア情勢への対応から、律令国家建設はあまり進まなかった。その後、^(d)天智天皇のもとでも中央集権化をはかる施策が進められ、^(e)天武天皇・持統天皇の治世に本格化し、701年に成立した^(f)大宝律令によって律令国家の仕組みが整った。

問1 下線部(a)に関連して、唐について述べた次の文X・Yと、それに関連する事項a～dとの組み合わせとして正しいものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は、。

X 条坊制を持つ都市で、唐の首都として大いに発展した。

Y 唐に渡った際の記録を『入唐求法巡礼行記』にまとめた人物の門流は、のちに天台宗のなかで山門派を形成した。

a 大都 b 長安 c 円珍（智証大師） d 円仁（慈覚大師）

① X－a Y－c ② X－a Y－d

③ X－b Y－c ④ X－b Y－d

問2 空欄ア・イに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**20**。

- ① ア 大友皇子 イ 皇極天皇 ② ア 大友皇子 イ 孝徳天皇
③ ア 山背大兄王 イ 皇極天皇 ④ ア 山背大兄王 イ 孝徳天皇

問3 下線部(b)に関連して、645年に宮中で殺害された人物として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**21**。

- ① 蘇我稲目 ② 蘇我入鹿
③ 蘇我馬子 ④ 蘇我倉山田石川麻呂

問4 下線部(c)に関連して、次の史料中の空欄ウ・エに入る語句の組み合わせとして正しいものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**22**。

其の一に曰く、昔在の天皇等の立てたまへる **ウ** の民、処々の屯倉、及び、
別には臣・連・伴造・国造・村首の所有る部曲の民、処々の **エ** を罷めよ。

(『日本書紀』)

- ① ウ 子代 エ 田荘 ② ウ 子代 エ 名田
③ ウ 舎人 エ 田荘 ④ ウ 舎人 エ 名田

問5 下線部(d)に関連して、天智天皇の治世を中心とする時期に活躍した、女性の万葉歌人として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**23**。

- ① 大伴家持 ② 柿本人麻呂 ③ 額田王
④ 山上憶良 ⑤ 山部赤人

問6 下線部(e)に関連して、百濟大寺を起源とする、天武天皇が創建した寺院として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**24**。

- ① 元興寺 ② 興福寺 ③ 西大寺
④ 大官大寺 ⑤ 薬師寺

問7 下線部(f)に関連して、大宝律令について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**25**。

- ① 文武天皇の命で編纂が行われ、その治世に完成した。
② 草壁皇子・藤原不比等らを中心に編纂された。
③ 藤原仲麻呂によって大宝律令が施行された。
④ 大宝律令は、律・令ともに唐の律令をほぼ写したものである。

【3】 北条氏の政治について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(配点14点)

1203年、北条時政は幕府の実権を握り、その地位は執権とよばれ、子の^(a)北条義時に継承された。3代執権北条泰時の頃、執権政治は隆盛をむかえた。その後、5代執権^(b)北条時頼の時期から北条氏の独裁の傾向が強まっていたが、2回にわたる^(c)モンゴル襲来(蒙古襲来、元寇)をきっかけに、北条氏宗家の家督を継ぐ^(d)アへの権力の集中が進み、全国の守護の半分以上は北条氏一門が占め、各地の地頭職の多くも北条氏の手に戻した。

一方で、所領のイの繰り返しによって窮乏していた御家人がモンゴル襲来によってさらに窮乏したこと、幕府内で御内人が力を持ったことなどから、御家人は幕府に対する不満を募らせていった。幕府は御家人の救済のために1297年に永仁の徳政令を出したが、金融業者であるウなどが、以後、融資を拒んだことから御家人はいっそう窮乏することになり、経済は混乱した。エが若年で14代執権に就任すると、政治を顧みずにオや闘犬に熱中するなど、政治の腐敗が進み、御家人の間に幕府に対する不満が溜まっていった。

問1 下線部(a)に関連して、北条義時が執権をつとめた時期の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、26。

- ① 2代将軍源頼家を廃して、北条義時が執権に就いた。
- ② 養和の飢饉がおこり、西日本を中心に大きな被害が出た。
- ③ 3代将軍源実朝が暗殺され、源氏の正統が途絶えた。
- ④ 源頼朝の遠縁にあたる藤原頼経が将軍に就任した。

問2 下線部(b)に関連して、北条時頼が外祖父安達景盛と結んで1247年に滅ぼした有力御家人として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、27。

- ① 梶原景時 ② 比企能員 ③ 三浦泰村 ④ 和田義盛

問3 下線部(c)に関連して、モンゴル襲来（蒙古襲来、元寇）について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、28。

- ① チンギス＝ハンは、高麗を通じて日本に朝貢を求めてきた。
② 幕府は元軍の最初の襲来前に、博多湾沿いに防衛のための防塁をつくらせた。
③ 元軍は南宋を滅ぼしたのち、2回にわたって日本に襲来した。
④ 竹崎季長は、自身の奮戦の姿を描くために『蒙古襲来絵詞』を作成させた。

問4 空欄アに入る語句として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、29。

- ① 内管領 ② 執事 ③ 所司 ④ 得宗 ⑤ 別当

問5 下線部(d)に関連して、鎌倉時代の守護の職務であった大犯三カ条として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、30。

- ① 京都大番役の催促 ② 刈田狼藉の取り締まり
③ 殺害人の逮捕 ④ 謀叛人の逮捕

問6 空欄イ・ウに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**31**。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|----|---|---|------|---|----|
| ① | イ | 単独相続 | ウ | 借上 | ② | イ | 単独相続 | ウ | 問屋 |
| ③ | イ | 分割相続 | ウ | 借上 | ④ | イ | 分割相続 | ウ | 問屋 |

問7 空欄エ・オに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**32**。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|-----|---|---|------|---|----|
| ① | エ | 北条高時 | オ | 歌舞伎 | ② | エ | 北条高時 | オ | 田楽 |
| ③ | エ | 北条時行 | オ | 歌舞伎 | ④ | エ | 北条時行 | オ | 田楽 |

【4】 江戸時代の経済について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(配点14点)

江戸幕府によって^(a)五街道が整備されるなど、全国的な陸上交通網が完成した。一方、海路では によって西廻り航路・東廻り航路が整備された。「」といわれる^(b)大坂には全国から多くの物資が集まり、これらが を利用して船で江戸に運ばれた。交通網の発達により、^(c)各地で生まれた特産品が全国で流通するようになると、諸国産物見立相撲という番付表もつくられた。

商品流通の活発化により、全国で市場が形成された。特に、江戸・大坂・京都の三都はその中心として発展し、江戸神田の など専門の卸売市場も誕生した。また、商業の発展に伴って^(d)貨幣制度も整備されたが、これを支える^(e)金・銀の産出量が17世紀中頃から減少するなど、金貨・銀貨が不足するようになった。

問1 下線部(a)に関連して、五街道及びその他の街道について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 五街道は日本橋を起点とする幹線道路で、道中奉行が管理した。
- ② 五街道以外に、甲州道中・奥州道中などは脇街道とよばれた。
- ③ 東海道の碓氷、中山道の箱根などの関所では「入鉄砲に出女」を取り締まった。
- ④ 街道の宿駅には大名・公家らが宿泊する旅籠屋などの宿泊施設が置かれた。

問2 空欄ア・イに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① ア 河村瑞賢 イ 将軍のお膝元
- ② ア 河村瑞賢 イ 天下の台所
- ③ ア 角倉了以 イ 将軍のお膝元
- ④ ア 角倉了以 イ 天下の台所

問3 下線部(b)に関連して、各地から送られた民間の商品の名称として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**35**。

- ① 唐物 ② 官物 ③ 蔵物 ④ 高掛物 ⑤ 納屋物

問4 空欄ウ・エに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**36**。

- ① ウ 瀬戸内海航路 エ 青物市場
② ウ 瀬戸内海航路 エ 魚市場
③ ウ 南海路 エ 青物市場
④ ウ 南海路 エ 魚市場

問5 下線部(c)に関連して、醤油の特産地として最も適当なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**37**。

- ① 池田 ② 伊丹 ③ 灘 ④ 銚子 ⑤ 伏見

問6 下線部(d)に関連して、江戸時代の貨幣制度について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

- ① 東日本では銀貨が、西日本では金貨がおもに取引で使用された。
② 徳川家康は悪銭の一扫をはかって寛永通宝を大量に铸造させた。
③ 当初は金貨が計数貨幣、銀貨が秤量貨幣であったため、両替商が活躍した。
④ 江戸幕府は三貨の铸造を独占したほか、紙幣も発行した。

問7 下線部(e)に関連して、江戸幕府直轄の鉱山で、2024年7月に世界遺産に登録された鉱山として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、39。

- ① 生野銀山 ② 伊豆金山 ③ 石見銀山 ④ 佐渡金山

【5】 近代の美術界の動向について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(配点22点)

明治期になると、アらが西洋画家として先駆的な活躍をしたが、当時は依然として、^(a)浮世絵や^(b)文人画が主流であった。

こうしたなか、明治政府は富国強兵をめざして^(c)西洋の近代思想を導入するとともに、生活様式などの近代化を進めようとした。このことは美術にも及び、^(d)文明開化の風潮のもと、1876年、政府の主導で工部美術学校が設立され、外国人教師に西洋美術を教授させた。しかし、日本の伝統美術の再評価などもあり、工部美術学校は1883年に閉鎖され、日本の伝統美術の復興をとるイや岡倉天心らの尽力で^(e)東京美術学校が設立された。

これに対して一時衰えた西洋画では、浅井忠らを中心に日本最初の洋画団体であるウが結成された。その後、フランスで印象派の画風を学んだ^(f)黒田清輝が帰国すると、西洋画が盛んになり、1896年には東京美術学校に西洋画科が設置された。さらに、西洋画科で指導にあたった黒田、藤島武二らは洋画団体を結成した。一方、1898年に東京美術学校を追われた岡倉天心を中心に日本画の団体である^(g)日本美術院が設立された。

1907年には、^(h)第1次西園寺公望内閣の文部大臣エのもとで、伝統美術・西洋美術の発展のための文部省美術展覧会（文展）が開設された。文展に対抗して、洋画では二科会などの在野の団体が結成され、日本画では日本美術院が再興された。1919年には文展は帝国美術院美術展覧会（帝展）へと改組された。

⁽ⁱ⁾日中戦争開戦後は、戦闘の記録、国民の戦意高揚のために戦争を題材にした西洋画・日本画などさまざまな絵画が描かれ、これらは大東亜戦争美術展覧会などに出版された。

問1 空欄ア・イに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**40**。

- ① ア 青木繁 イ キヨソネ ② ア 青木繁 イ フェノロサ
③ ア 高橋由一 イ キヨソネ ④ ア 高橋由一 イ フェノロサ

問2 下線部(a)に関連して、江戸時代の浮世絵師について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを古いものから年代順に並べるとき、配列順として正しいものを、下の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**41**。

- Ⅰ 葛飾北斎が富士山を主題とする『富嶽三十六景』を描いた。
Ⅱ 菱川師宣が肉筆美人画の『見返り美人図』を描いた。
Ⅲ 鈴木春信が多色刷浮世絵版画（錦絵）を完成させた。

- ① Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ ② Ⅰ → Ⅲ → Ⅱ ③ Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ
④ Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ ⑤ Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ ⑥ Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ

問3 下線部(b)に関連して、肖像画『鷹見泉石像』の作者として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**42**。

- ① 池大雅 ② 谷文晁 ③ 田能村竹田
④ 与謝蕪村 ⑤ 渡辺崋山

問4 下線部(c)に関連して、ルソーの『社会契約論』の一部を漢訳して『民約訳解』を刊行した人物として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**43**。

- ① 植木枝盛 ② 中江兆民 ③ 中村正直
④ 西周 ⑤ 森有礼

問5 下線部(d)に関連して、文明開化の風潮について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**44**。

- ① 文部省が設置され、国民皆学の理念のもと学制が公布された。
- ② 民間でも教育の充実がはかられ、新島襄は慶応義塾を創設した。
- ③ 洋装が普及し、モガ・モボとよばれる人々が街中にあらわれた。
- ④ 洋食が普及し、一般家庭でもカレーライスやトンカツが食べられた。

問6 下線部(e)に関連して、東京美術学校の教授で彫刻科を指導し、『老猿』などの作品で知られる彫刻家として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**45**。

- ① 朝倉文夫 ② 荻原守衛 ③ 片山東熊
- ④ 高村光雲 ⑤ 高村光太郎

問7 空欄ウ・エに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**46**。

- ① ウ 白馬会 エ 井上毅 ② ウ 白馬会 エ 牧野伸顕
- ③ ウ 明治美術会 エ 井上毅 ④ ウ 明治美術会 エ 牧野伸顕

問8 下線部(f)に関連して、黒田清輝の作品として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**47**。

- ① 『海の幸』 ② 『金蓉』 ③ 『湖畔』
- ④ 『鮭』 ⑤ 『天平の面影』

問9 下線部(g)に関連して、日本美術院の関係者について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、48。

- ① 横山大観は、『生々流転』などの作品を残した。
- ② 菱田春草は、『悲母観音』などの作品を残した。
- ③ 下村観山は、『龍虎図』などの作品を残した。
- ④ 橋本雅邦は、日本美術院の再興に中心的役割を果たした。

問10 下線部(h)に関連して、第1次西園寺公望内閣の施策などについて述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、49。

- ① 政党の影響力を軍部から排除するために、軍部大臣現役武官制を定めた。
- ② 全国の主要な鉄道を統一的に管理するために、鉄道国有法を公布した。
- ③ 文官任用令を再改正し、政党员を高級官僚に任用できるようにした。
- ④ 陸軍大臣の上原勇作が、天皇に単独で辞表を提出した。

問11 下線部(i)に関連して、日中戦争開戦後の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、50。

- ① 日中戦争勃発後、抗日を訴える張学良が西安事件をおこした。
- ② 日中戦争が長期化するなか、日本軍は華北分離工作を進めた。
- ③ 国民政府の重鎮であった汪兆銘が南京に新国民政府を樹立した。
- ④ 援蔣ルート of 遮断をはかるために、日本軍は南部仏印進駐を断行した。